

令和6年度 第5学年 学級経営案

男 12人 女 14人 合計 26人 担任 山田 雄基

学 校 教 育 目 標

ふるさとを愛し、一人一人が輝く
徳・知・体の調和のとれた児童の育成

- 【なかよく】 思いやりをもち、助け合う児童
- 【かしこく】 進んで学び、よく考える児童
- 【元気よく】 たくましく、ねばり強い児童
- 【ふるさと】 郷土に学び、郷土を愛する児童

- 湯前っ子5つのすがた
- あ 明るい挨拶、大きな返事
 - い いい聞き方、目、耳、心で
 - う 美しい場所、もくもく掃除
 - え 笑顔の言葉、思いやり
 - お 落ち着いた生活、守ろう時間

学 級 目 標

- ルールを守って過ごす姿
- 周囲を見て率先して行動する姿
- 思いやり、助け合い、協力する姿
- 最後まで粘り強く取り組む姿
- 挨拶・返事・礼儀を大切にする姿
- 考えをつぶやき、伝える姿
- 自分から助けを求め、聞く姿

具 体 的 な 取 組

評 価

I II III

		評 価			
		I	II	III	
目指す児童像	かしこく 確かな学力	1 話の聴き方や姿勢など学習規律の徹底を図り、集中した環境をつくる。			
		2 考えを共有する場を適宜設定し、多様な考えに触れ、視野を広げる。			
		3 分からないことをそのままにせず、自ら周りを頼る経験を積み、最後まで粘り強く取り組む力を高める。			
		4 全体で考えを伝える経験を増やし、主体的に考えを伝える力を高める。			
	なかよく 豊かな心	1 登校班で安全を考えて下級生を引率したり、縦割り班掃除で下級生のサポートしたりするなど、高学年を意識した関わり方ができるようにする。			
		2 その場に応じた挨拶・返事・礼儀を大切にする意識を高める。			
		3 グループ活動を通して周りを気にかけて行動ができるようにする。			
		4 友達の頑張りや良さを認め合う場を設定し、支持的風土をつくる。			
	元気よく 健康な体	1 体育で学習内容の運動量を確保と準備運動や授業の導入で体力テストの種目につながる動きのウォーミングアップなど、体力向上につながる運動を継続して行い、運動能力の向上を図る。			
		2 休み時間に外遊びや全員遊びを推奨し、外で元気に遊べるようにする。			
		3 集団宿泊を見据え、規則正しい生活リズムが意識できるようにする。			
		4 給食時に自分で食べられる量を調節し、段階的に食べる量を増やすことができるようにする。			
郷土愛	1 総合で湯前町の特産品を調べるなど、湯前町についての理解を深める。				
	2 総合での米作りを通して湯前町の農業へ関心を高める。				
	3 行事等で地域の方々と交流する機会を大切にし、交流の意義や良さを実感できるようにする。				
特別支援教育 人権教育	1 支援学級担任と情報共有し、教室環境の整備や学級づくりを行う。				
	2 学校生活アンケートを活用し、児童が安心できる生活環境をつくる。				
	3 支援員の先生との情報共有を通して児童の困り感を把握し、個別の支援を行う。				
	4 人権学習や道徳での学習を通して仲間づくりを行う。				
学期評価 (達成状況 達成← 4、3、2、1 →未達成)					